



公益社団法人 日本心理学会 2020 年度「認定心理士の会」企画



日本心理学会 第 83 回大会 社会連携セクション
ポスター発表 オンライン再現イベント (第 3 回)

薬物依存者の面接経験から学ぶこと

日時：2020 年 6 月 13 日 (土) 10:00~11:30 (9:45 開場)

会場：ZOOM オンライン会場 参加対象：認定心理士

認定心理士の会オンライン支部会では、オンライン会議システムを使って、さまざまな心理学について学ぶイベントを開催しています。今回は、昨年 9 月に開かれた、日本心理学会の大会での社会連携セクションにおけるポスター発表の内容をお話しいただいたあと、参加者同士で意見交換をする企画です。

話題提供者：鍋島 まゆみ 氏 (鹿児島刑務所薬物事犯者処遇カウンセラー、宮崎刑務所篤志面接委員)

企画・進行：片山勝己、浅野良雄 (認定心理士の会オンライン支部会幹事)

鍋島氏は、保護司・篤志面接委員・薬物事犯者処遇カウンセラーとして、長年、薬物依存症の人たちと関わってきました。

対象者との面接では、薬物に対する執着心や回復の困難さ、理解力の問題、家族関係、信頼関係、社会背景などを考慮しながら、個別性に合わせたカウンセリングを行っています。

薬物依存症者は再犯率が高く、薬物からの回復は難しく長い道のりであるため、地域全体での支援や、社会と連携した支援や情報の共有が必要です。

そこで、認定心理士として、施設内処遇や社会内処遇に関わってきた鍋島氏から、経験から培われた提言をいただき、薬物依存症者の置かれた立場や思いを、地域連携の中で共有することの重要性について学びます。

【参加方法】インターネット環境とパソコン、タブレット、スマホ等があれば、インターネット回線を介して、自宅やオフィスから Zoom Video Conference にアクセスすることで気軽にご参加いただけます。

- 認定心理士の方でしたら、どなたでも参加できます。
- 参加費は無料ですが、通信料は参加者負担となります。
- 参加ご希望の方は事前にお申し込みが必要です。定員 40 名。お申し込み先着順とさせていただきます。
- 開始 15 分前にシステムの使い方を説明しますので、初めての方は、是非ご参加ください。

【必要機器】

- インターネットに接続しているパソコン (Windows, MacOS) またはタブレット、スマホ (Android, iPad, iPhone)。
- カメラとマイクが内蔵されていないパソコンの場合は、外部カメラとヘッドセットが必要です。

通信環境等によっては接続できない可能性もあります。接続の状況を確認させていただきますが、状況によってはご参加をご遠慮いただく場合もありますことを、あらかじめご了承ください。

企画・運営 認定心理士の会
オンライン支部会

<https://www.psych.or.jp/authorization/>

【参加申し込み方法】

日本心理学会のホームページでご案内している申し込みサイトから、該当の「イベント名」と「開催日」を確認の上、必要事項を入力して申し込んでください。なお、イベントに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

公益社団法人 日本心理学会 認定心理士の会 113-0033 東京都文京区本郷 5-23-13 田村ビル内

Tel: 03-3814-3962 e-mail: jpa-ninnokai-event@psych.or.jp